



～やればできる～

## 伸びゆく我ら

【5月の生活目標】無言整列で、はさみ歩きをしよう！

令和4年5月17日発行

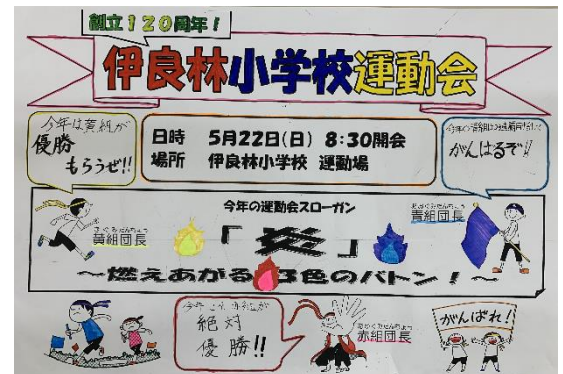
第4号

文責：校長 石橋博道

## 運動会迫る！

ゴールデンウィークが明けて、運動会に向けての本格的な練習が始まりましたが、先週一週間は雨の日が多く、思うような練習ができませんでした。今週が勝負と、22日（日）の本番に向けて、どの学年も、練習に余念のない毎日です。

10日（火）の全校集会では、運動会に向けて、運動会の練習を通して学ぶことを、次のように伝えました。



## その一 「運動能力」を磨く。

やはり体育の学習ですから、「体力をつける」、「運動が上手になる」ことが目標となります。例えば、「かけっこ・リレー」ではそれぞれの発達段階に応じた距離を全力で走りきる走力を、「ダンス・表現」なら、リズム感覚やバランス感覚など調整力を身に付けます。これらは一人一人がしっかりと身に付ける力です。

## その二 「集団行動」ができるようになる。

素早く集合して、整列したり、気を付けの姿勢を保ったりする**集団行動**を学びます。1列、あるいは何列かで並ぶとき、だれか一人がはみ出しているだけで、その列は美しくありません。1人で列は作れません。仲間と列を作っているということをいつも考えながら行動しましょう。これは、仲間といっしょに身に付ける力です。

## その三 「協力」することを学ぶ。

運動会は、色別に、得点を競います。去年は、青組が優勝しました。今年はきっと2連覇を目指していることでしょう。赤組と黄組は、連覇を阻止しようと思っているはずです。さあ、そこで大事なことは、「優勝するぞ」「がんばるぞ」という気持ちを同じ色の仲間と盛り上げることです。人は、応援されると、なんだか力が湧いてきます。いつも以上の力を発揮できるものです。だから、応援団長を中心に、応援合戦を頑張るのです。このことをとおして、仲間と**協力**するということを学ぶのです。

これらはすべて、普段の生活や学習を通して学び、身に付け、少しずつ高めていく力です。しかし、短い期間で集中して取り組むことで、高められることもあります。運動会は、その絶好の機会です。

運動会当日は、**その一**はもちろんですが、ぜひ**その二**、**その三**にも注目していただき、子どもたちへの大きな声援と称賛をいただくと幸いです。

今年の運動会も、昨年度同様、参加者制限を設けずに、保護者、地域の皆様をお迎えして、子どもたちの頑張りを披露したいと思っておりますので、ぜひご来校ください。

## 【今年度の運動会の配慮事項】

- 午前中開催。 ○入場行進無し。 ○開閉会式における歌唱無し。
- 競技中以外（開閉会式、応援合戦、テント内やトイレ等）はマスク着用。ただし、応援合戦の際、応援団はマスクを外します。
- 各テントに消毒薬を設置。
- 児童活動スペースと来場者のスペースを分ける。